

標茶町地球温暖化防止実行計画進行管理

◎平成23年度の状況（進行管理）を公表します。

	15年度使用量	23年度使用量	比較	削減率
ガソリン	49,656 ℓ	45,901 ℓ	△ 3,755 ℓ	△ 7.6 %
軽油	211,183 ℓ	219,862 ℓ	8,679 ℓ	4.1 %
灯油	258,382 ℓ	254,571 ℓ	△ 3,811 ℓ	△ 1.5 %
A重油	1,044,715 ℓ	804,977 ℓ	△ 239,738 ℓ	△ 22.9 %
LPガス	9,312 ・	7,700 ・	△ 1,612 ・	△ 17.3 %
電気	4,298,890 kwh	4,482,477 kwh	183,587 kwh	4.3 %
廃プラ一般	306 t	370 t	64 t	20.9 %
廃プラ産廃	0.18 t	6.91 t	6.73 t	3,738.9 %
廃油産廃	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0 %
CO ₂ 排出量	6,646,736 kg	6,249,495 kg	△ 397,241 kg	△ 5.98 %

実行計画の削減目標

6,646,736kg ⇒ △2.2% ⇒ 6,500,799kg

結果分析

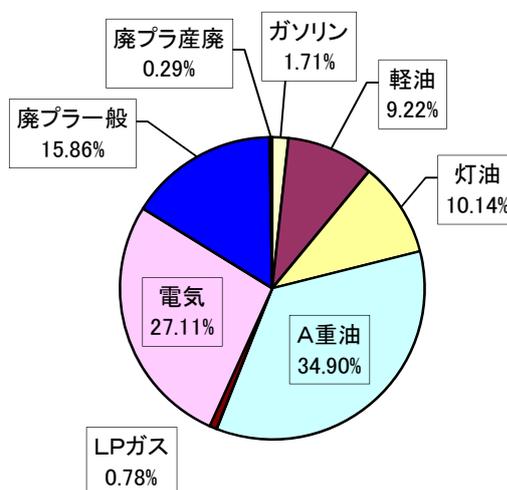
基準年である平成15年度に比して、二酸化炭素排出量は397 t減少し、削減目標である△2.2%を上回り約6%の減となりました。

特にA重油・LPガスの削減率が大きくなっていますが、クリーンセンターの助燃剤が減少していることと、各施設ボイラーが灯油へ変更されていることが主因となっています。

公用車の燃料のうち、軽油の使用量が増加していますが、車両の増加が使用量に影響しています。一方、ガソリンの使用量は大きく減少しており、低燃費車への入れ替わりによる効果が表れています。電気使用量は、学校の改修に伴う空調設備増設などにより若干増加しているものの、その他の大半の施設においては節電効果により減少しています。

廃プラ一般の組成率も減少しており、今後ともゴミの分別について町民の皆さんにご協力をお願いするところです。

23年度CO₂排出量構成比



○問い合わせ先

企画財政課企画調整係

015-485-2111(内221)